

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	建築空間の質感・色彩設計法小委員会		主 査 名：榎 究 就任年月：2009 年 4 月																																
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (光環境運営委員会)		委員長名：久野覚 主 査 名：佐藤仁人																																
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月																																		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築空間における材料の質感と色彩とがイメージに及ぼす相互作用を評価し、質感に対応した新しい色彩設計法を提案することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初年度：研究課題の展望、画像による色彩・質感記録に関するシンポジウムの開催 ・2年度：質感の表現についてのシンポジウム ・3年度：都市と建築の外部色彩アカデミック・スタンダード関連シンポジウム開催 ・4年度：都市と建築の外部色彩アカデミック・スタンダード刊行 																																		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：なし</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left; width: 30%;">氏名</th> <th style="text-align: left; width: 70%;">所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>池田 圭介</td><td>(株) 松田平田設計</td></tr> <tr><td>石田 泰一郎</td><td>京都大学</td></tr> <tr><td>稲垣 卓造</td><td>大同工業大学</td></tr> <tr><td>井上 容子</td><td>奈良女子大学</td></tr> <tr><td>飯島 祥二</td><td>岡山商科大学</td></tr> <tr><td>大野 治代</td><td>大手前大学</td></tr> <tr><td>郭 清蓮</td><td>金沢工業大学</td></tr> <tr><td>北村 薫子</td><td>武庫川女子大学</td></tr> <tr><td>幹事 熊澤 貴之</td><td>岡山県立大学</td></tr> <tr><td>佐藤 仁人</td><td>京都府立大学</td></tr> <tr><td>中山 和美</td><td>東京電力 (株)</td></tr> <tr><td>名取和幸</td><td>(財) 日本色彩研究所</td></tr> <tr><td>主査 榎 究</td><td>実践女子大学</td></tr> <tr><td>宮本 雅子</td><td>滋賀県立大学</td></tr> <tr><td>幹事 山本 早里</td><td>筑波大学</td></tr> </tbody> </table>			氏名	所属	池田 圭介	(株) 松田平田設計	石田 泰一郎	京都大学	稲垣 卓造	大同工業大学	井上 容子	奈良女子大学	飯島 祥二	岡山商科大学	大野 治代	大手前大学	郭 清蓮	金沢工業大学	北村 薫子	武庫川女子大学	幹事 熊澤 貴之	岡山県立大学	佐藤 仁人	京都府立大学	中山 和美	東京電力 (株)	名取和幸	(財) 日本色彩研究所	主査 榎 究	実践女子大学	宮本 雅子	滋賀県立大学	幹事 山本 早里	筑波大学
氏名	所属																																		
池田 圭介	(株) 松田平田設計																																		
石田 泰一郎	京都大学																																		
稲垣 卓造	大同工業大学																																		
井上 容子	奈良女子大学																																		
飯島 祥二	岡山商科大学																																		
大野 治代	大手前大学																																		
郭 清蓮	金沢工業大学																																		
北村 薫子	武庫川女子大学																																		
幹事 熊澤 貴之	岡山県立大学																																		
佐藤 仁人	京都府立大学																																		
中山 和美	東京電力 (株)																																		
名取和幸	(財) 日本色彩研究所																																		
主査 榎 究	実践女子大学																																		
宮本 雅子	滋賀県立大学																																		
幹事 山本 早里	筑波大学																																		
設置 WG (WG 名：目的)	<p>街路景観色彩のアカデミックスタンダード準備 WG 街路景観のアカデミックスタンダードを刊行するのに必要なデータを収集すること</p> <p>建築室内の色彩と材料の実態調査 WG 建築空間に使用されている色彩および素材の実態を調査すること</p> <p>建築色彩と質感の記録手法検討 WG 質感を現実に近い状態で記録する画像の撮影法および再生法について検討すること</p> <p>視覚的質感の記述法提案 WG 建築仕上げ材の視覚的質感を定量的に記述する手法を提案すること</p>																																		
2010 年度予算	58,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：																																	

項 目	自己評価
委員会開催数	5回（年度内計画を含む） 街路景観色彩のアカデミックスタンダード準備 WG 5回（年度内計画を含む） 建築室内の色彩と材料の実態調査 WG 4回（年度内計画を含む） 建築色彩と質感の記録手法検討 WG 4回（年度内計画を含む） 視覚的質感の記述法 WG 2回（年度内計画を含む）
刊行物 （シンポジウム資料等は除く）	
講習会	
催し物 （シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等）	1. 妙喜庵・聴竹居見学会 参加者数 9名 2. 関が原石材（株）ショールームおよび工場見学会 参加者数 9名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 （当初の活動計画と得られた成果との関係）	1. アカデミックスタンダード刊行のためのデータ収集が進んでいる 2. シンポジウム開催は次年度に延期になった 3. 大会時 OS として「建築・インテリアの色彩と質感」を開催し、情報収集・意見交換を行った
委員会活動の問題点・課題	1. 定員により、小委員会としての新規委員募集が難しいこと

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。